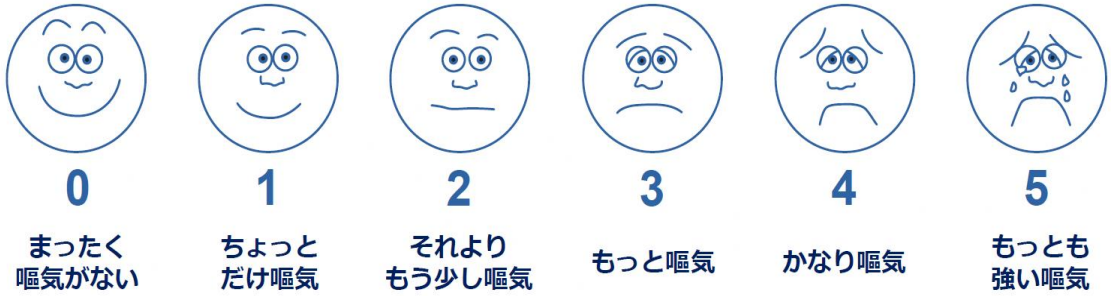
ビロイ投与速度と悪心・嘔吐対応

悪□・嘔吐の判定基準



https://wongbakerfaces.org/wp-content/uploads/2015/02/FACES_Japanese_0-5_Blue.pdf ©1983 Wong-Baker FACES Foundation. www.WongBakerFACES.orgを改変

スケール3以上の悪心・嘔吐が出現すれば点滴を中断し、吐き気止め①を投与。
スケール1まで症状改善すれば、症状出現の1段階前の速度から再開する（投与開始30分以内で中断した場
※薬剤を投与し、30分以上経過しても悪心・嘔吐がスケール1まで回復しない場合、担当医に連絡する。

吐き気止め
　①→②の順で使用する
①メトクロプラミド1A＋生食50ml　全開投与　※1日2回まで
②アタラックス1A+生食50ml　全開投与